

## 令和3年度 築上町男女共同参画審議会 書面会議 会議録(概要版)

### 1. 審議会について

新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、令和3年度築上町男女共同参画審議会は書面会議にて開催。

### 2. 書面会議について

令和4年2月上旬に、審議会委員に対し「令和3年度第2次築上町男女共同参画推進基本計画(実施計画)実施状況報告書」と「令和3年度築上町男女共同参画審議会 質問・意見等報告書」を送付。実施状況報告書に対する質問・意見等を提出してもらう。

各委員からの質問・意見等に対する担当課からの回答をとりまとめ、審議会委員に送付。

### 3. 参加者

委員：11名(全委員より質問・意見等報告書の提出)

関係課：総務課、人権課、住民生活課、子育て・健康支援課、まちづくり振興課、都市政策課、学校教育課、生涯学習課、産業課、保健福祉課

令和3年度 築上町男女共同参画審議会 質問・意見等への回答書

計画	実施状況	評価	課題・次年度の計画	質問・意見等	担当課	回答
1.性別にかかわらず、お互いを尊重しあう社会の実現 (1)性別にかかわらず、お互いを尊重しあうための意識づくり  ○家庭内での男性の家事参加につながる啓発、取り組みを実施する。	○「九州・山口ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーン」のポスター及びリーフレットを町内事業所に配布。併せて、令和4年4月からの育児休業法改正についての啓発ポスターを送付。 ○家庭内での男性の家事参加につながる講座等が実施できなかった。	C	○男性の家事参加に関する情報を「男女共同参画週間」(6月)に取り上げた。	個人の意見ではあるが、家庭内での男性の家事参加につながる啓発を本当にしたかったら、築上町の全家庭の男性あてにしつこく「料理の作り方」等の内容の手紙を送り続けたりしないといけないのではないか。ポスターを貼っても「見ていない」、講座をやっても「興味のある人しか動かない」という結果になる。いかに家事に興味のない男性を動かすことができたかだと思う。	人権課	○ご意見のとおり、「いかに興味のない男性を動かすことができたか」が取組の成果目標であると思います。来年度は、パパ向け、パパと子ども向けの取組を考えていこうと思っていますので、「家事に興味のない男性を動かすにはどのようにしたらいいか」ということを考えながら、取組の計画をしていきたいと思っています。
1.性別にかかわらず、お互いを尊重しあう社会の実現 (2)男女共同参画を推進する学習・教育の充実  ○自治会長会に対して研修会等の情報提供を行う。新型コロナウイルスの影響で研修会が開催されない場合は、書面等で情報提供する。	○自治会長会に対して研修会等の情報提供を行った。	B	○新型コロナウイルスの影響で実施された研修会が少なかった。 ○オンライン研修などにも参加しやすい環境を整え、男女共同参画研修会への参加を促進する。	最近、人権の集い(フェスタ)は、コロナ禍の影響もあるが、参加する人が減っている。以前は年1回開催されていた、自治会長会の集まりは出来ないものか。その中で町のいろんな取組を直接知れる機会になっていたのだが…。(人権に対する)関心が少し薄れていると感じる。	まちづくり振興課	○コロナの時代に対応した会議の開催方法を検討していきます。今年度は実施できませんでしたが、隔年開催していた自治会長会の人権研修も引き続き実施していきます。
1.性別にかかわらず、お互いを尊重しあう社会の実現 (2)男女共同参画を推進する学習・教育の充実  ○社会教育団体等の事務局として支援する。 ・子ども会行事 ・ジュニアリーダー行事 ・少年スポーツ振興協議会行事 ・築上きづきの杜(旧町民大学講座)	○少年スポーツ振興協議会の会議や研修会事業を実施。1月下旬にはスポーツレクリエーションを実施予定。 ○子ども会およびジュニアリーダー行事・会議は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模は縮小したが行事等は実施している。年度末までマラソン大会等の行事を実施予定。 ○築上きづきの杜において15の講座を開講した。	B	○少年スポーツ振興協議会行事は例年通りの計画。 ○子ども会およびジュニアリーダー行事は例年通り開催する計画だが、新型コロナウイルス感染防止のため密となる「カルタ大会」はR2から開催できていない。	築上きづきの杜「築上町を知らう」を受講したが、開催されたのは2回だけ。その後の日程や内容がなんの連絡もなくわからない。3回目は1月にやる予定だったので、せめて連絡だけでもしてほしいと思った。 ※「築上町を知らう講座」奇数月第1金曜日に開講。	生涯学習課	○「築上町を知らう」講座は、初めて開催した講座で内容も、開催後に決定する形となり、コロナ禍で予定をしていた施設との調整もうまくできず、2回のみ開催となりました。状況について連絡だけでもするべきでした。申し訳ありませんでした。 ○受講生へ、電話等で連絡を行い、募集要項にあった受講料の一部返金の手続きを行うこととなりました。
2.仕事や家庭、地域で男女が支え合う社会の実現 (1)仕事と家庭生活などの両立支援  ○子育てに関する情報提供を行う。	○まちづくり振興課と連携し、子育て世帯や地域の皆様に対し、子育てに役立つ情報を発信するため、妊娠期から就学児の子育て情報を分かり易くまとめた「子育て応援サイトとことこ」を築上町のホームページに設置した。	A	○子育て応援サイト情報の充実に努め、情報発信をすることで、安心して子育てのできる町づくりを推進していく。	「産後パパ育児」について、どれくらいの反響や実績がありますか？	子育て・健康支援課	○「産後パパ休暇」について、住民の方からの反響や実績について、当課では把握できておりません。しかし、少しずつですが、確実に認知され、普及されていると感じています。築上町職員では、今年度、2名が産後パパ休暇の取得をしております。
2.仕事や家庭、地域で男女が支え合う社会の実現 (2)地域における男女共同参画の推進  ○広報紙等で地域における女性の参画事例を発信する。	○広報紙の「子育てコラム」の執筆を「京築ママライター」に継続して行ってもらうことで、ライターとして地域で活躍する女性のロールモデルを示すことができた。	B	○広報紙の「子育てコラム」の執筆を「京築ママライター」に継続して依頼することで地域で活躍する女性のロールモデルを示していく。 ○紹介する方法等を検討していく。	読みものとしてタメになり、いつも楽しく読ませてもらっています。	人権課	○令和4年度も引き続き「京築ママライター」に「子育てコラム」を執筆してもらうことになっております。ママ目線で書かれたコラムを今後も楽しんでお読みいただき、さまざまな年代の方への男女共同参画についての理解促進につなげていければと考えています。
2.仕事や家庭、地域で男女が支え合う社会の実現 (2)地域における男女共同参画の推進  ○広報紙・HP・SNS等男女共同参画に関する情報発信を行う。	○開催される講演会等について、広報・HP・SNS等を通じて情報発信を行った。 ○オンライン開催「日本女性会議」「あすばる男女共同参画フォーラム」の視聴会場を設置し、それぞれ町民からの参加者があった。	B	○オンライン開催の講演会等が増えていたので、次年度も積極的に周知していきたい。	せっかく人権課が「日本女性会議」をオンラインで開催してくれましたが、(町民の中から)参加したのは私一人だけでした。男女共同参画ネットの主催であるからには、せめてネットの役員の人に参加を呼びかけることはできなかったのか。とても勉強だったので、皆に聞かせたい講演でした。	人権課	○今年度の日本女性会議はオンラインのみでの開催でした。視聴期間が2週間程度と長めに設けられていたため、男女共同参画ネットのみなさまには、視聴用のID等を事前にお渡しし、都合のよい時間にご自宅で視聴していただけるように手配しております。住民の方で希望する方にも、視聴用ID等をお渡ししています。会場は、視聴環境が整わない方のために設置させていただきました。 ○住民の方への参加の呼びかけについては、方法等を検討します。
2.仕事や家庭、地域で男女が支え合う社会の実現 (2)地域における男女共同参画の推進  ○防災会議に女性参画を促す。	○防災会議に1名の女性の参画ができ、女性の視点を取り入れた防災対策の体制が確立した。	A	○防災会議に女性参画を促す。	「防災会議に1名の参画ができた」とあるが、1名では少ないと思います。全体で何名かわかりませんが、2～3名は女性を入れて、女性の視点を生かした防災を考えて欲しい。  課題・次年度の計画(方向)に単に「防災会議に女性参画を促す。」ではなく「既存の団体グループ等の女性代表の参画を促す」とした方が良いと思います。より多くの女性の意見が反映されるのではないのでしょうか。	総務課	○女性の視点からの防災対応が不可欠だと考えておりますので、避難生活における女性の安全・安心の確保、男女のニーズの違いへの配慮が行えるよう女性委員の選任を工夫したいと思います。 ○女性の視点からの防災対応が不可欠だと考えておりますので、避難生活における女性の安全・安心の確保、男女のニーズの違いへの配慮が行えるよう女性委員の選任を工夫したいと思います。 ○女性委員の選任を工夫するため、既存団体グループ等の女性代表を参画いただくことも含め検討したいと考えております。
3.一人ひとりが健やかに暮らせる社会の実現 (1)あらゆる暴力の根絶と被害者支援  ○高齢者虐待に関して介護関係者や住民向けに周知・啓発を行う。	○高齢者虐待について養護者向けのチラシを作成し活用した。	B	○今後も引き続き広報や周知活動を行う必要がある。	「チラシを作成し活用した」とありますが、具体的にどのように活用して、B評価になったのでしょうか。	保健福祉課	○高齢者虐待の疑いのあるケース支援のため、養護者向けの独自のチラシを作成し必要時に活用しました。今後は、民生委員会など関係者に紹介する機会を設けるなどし、広く周知していきたいと考えています。

令和3年度 築上町男女共同参画審議会 質問・意見等への回答書

計画	実施状況	評価	課題・次年度の計画	質問・意見等	担当課	回答
<p>3.一人ひとりが健やかに暮らせる社会の実現 (2)人権課題を抱える人々への支援の充実</p> <p>○小学校4年生、中学校3年生を対象に受講料を無料とした築上塾(土曜講座)を開設し、生活困窮家庭にも学習機会の確保を図る。</p>	<p>○小学校4年生、中学校3年生を対象に受講料を無料とした築上塾(土曜講座)を開設し、生活困窮家庭にも学習機会の確保を図った。受講者数 小学校:44名、中学校:57名</p> <p>○準要保護世帯に対し、必要な時に速やかに支援を行うため、「新入学児童生徒学用品費」の入学前支給を行った。対象者 小学校:12名、中学校:16名</p>	A	<p>○小学校4年生、中学校3年生を対象に受講料を無料とした築上塾(土曜講座)を開設し、生活困窮家庭にも学習機会の確保を図る。</p>	<p>A評価になっていますが、昨年と同じコロナを理由に中止になった回もありました。対策を期待します。</p>	学校教育課	<p>○今年度は例年より1ヶ月早く8月から開講する予定でしたが、コロナ禍により途中で中止せざるを得ませんでした。今後も児童生徒の安心安全を一番に、実施方法を検討いたします。</p>
<p>3.一人ひとりが健やかに暮らせる社会の実現 (3)性の尊重と生涯を通じた健康支援</p> <p>○住民主体の地域包括ケア体制を図るため、住民参加の場に出向き情報発信や意見交換をする。</p>	<p>○通いの場や健康サロンにおいて、住民主体の介護予防活動の重要性について情報発信をした。</p>	A	<p>○通いの場や健康サロンにおいて、住民が主体的に介護予防に取り組めるように情報提供と活動支援を行う。</p>	<p>十分に活動出来る高齢者が退屈をしている。何か意義のあること、喜びを感じて過ごせる手立てはないのだろうか。</p>	保健福祉課	<p>○認知症サポーター養成講座を受講した方が670人超えます。今後の取り組みとして、養成講座を受講した方を対象にしたステップアップ講座の開催を計画しています。サポーターに認知症への理解を深めてもらい、認知症の方への支援の活動を展開する取り組みにしていければと考えています。認知症の方も活動する方も、ともに喜びを感じられるものになりたいと思います。</p> <p>○高齢者が社会参加しやすくなるしくみづくりとしてアクティブシニア介護予防推進団体推奨制度を創設したいと考えています。</p>
<p>4.多くの分野で女性が輝ける社会の実現 (1)女性が輝ける職場づくり</p> <p>○ママライター養成講座(R1年度実施事業)卒業生のフォローアップを継続して行う。講座卒業生の任意団体「京築ママライター」が運営する「けいちく暮らし」への支援を行う。</p>	<p>○昨年度に引き続き、「京築ママライター」に広報紙で「子育てコラム」を執筆してもらい、支援を行った。</p>	B	<p>○広報紙の「子育てコラム」の執筆を継続して依頼する。</p> <p>○「京築ママライター」に、講演依頼をし、女性活躍や子育て等に関する講演を行ってもらうことで支援を行いたい。</p>	<p>ママライターの記事を読み、広報に執筆されているのは感心したのであるが、パパにも書いてほしいと思っている。ある意味、不十分である。</p>	人権課	<p>○令和4年度も引き続き「京築ママライター」に「子育てコラム」を執筆してもらうことになっています。この取組は「子育て中のママが自宅にいながら仕事ができる」という目的で行っています。「パパにも書いてほしい」というご意見をいただいておりますが、「パパ目線」の取り入れや「パパへのインタビュー」等でパパの意見も紹介できる方法を考えたいと思います。</p>
<p>4.多くの分野で女性が輝ける社会の実現 (3)男女がともにつくる活力ある地域</p> <p>○地域おこし協力隊員の募集、地域おこし活動において男女共同参画の推進について配慮します。</p>	<p>○地域おこし協力隊3名を採用。</p>	C	<p>○着任後、1~2カ月しか経過していないため、男女共同参画に関する情報提供はまだ行っていない。今後は、情報提供を行っていく。</p>	<p>地域おこし協力隊3名を採用となっているが、町でどんな活動をするのか見えてこない。前のように地域限定ではなく、広域に築上町の基幹産業である農業など研修していく事など考えられないでしょうか。</p> <p>様々な経験をしている方、3人の協力隊にこの地域に興味半分ではなく、考え、行動してくれることを望んでいる。</p>	まちづくり振興課	<p>○今回の地域おこし協力隊は、現在の築上町の現状や築上町で今までの協力隊の活用の反省などに基づき、ミッション型ではない方法で採用しております。</p> <p>○1年目は、いろいろな地域づくりの体験取材を行い体験をもとに壁新聞やSNS等で地域の魅力を発信します。その後2~3年目は、1年目の体験をもとに自分のやりたいことを地域と連携して取り組んでいく方法を取らせていただいております。</p>